



河川堤防



道路のり面

雑草抑制芝草

新技術活用促進システム登録工法 NETIS No. KT-070037

TB緑化工法



TBハリシバシート

吹付工不適地・小規模工事に！

小規模工事に生分解性植生マットの採用で発芽を促進し、法面のエロージョンを防ぎます。

ピット苗

早期緑化に！

2～3本芽立ちの株を24～36株/m²植付けて、より早く緑化を図ります。

TB張芝（ソッド）

早期緑化、雑草の根や種子の残っている所に！

圃場で栽培された張芝（ソッド）を全面張して早期にターフを形成します。



QAIC/JP/0030

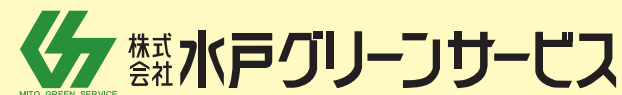
QAIC/JP/0031

ISO9001 / 14001 認証取得



本社 〒310-0903 茨城県水戸市堀町959番地
TEL:029(225)2754(代表) FAX:029(227)2783

福島営業所 〒963-5321 福島県東白川郡矢祭町関岡字小坂77番地
TEL:0247(46)2622(代表) FAX:0247(46)3288



T B 緑化工法の特長

- (1) 雑草の発生を抑制する芝草による緑化工法です**
芝草のアレロパシー効果によって雑草の発生を抑制します。
- (2) 草刈り・除草等の管理コストを大幅に縮減できます**
草丈が低く、肥料要求度が低いため施工初年度1～2回、翌年1回程度の草刈りで緻密なターフを形成します。
- (3) 根系の発達が優れ土壌保持力が高い芝生です**
根系が太く、深く伸びて土壌を緊縛し、畦畔や法面の土壌をしっかり保持してエロージョンの発生を防ぎます。
- (4) 土壌の適応性が広い工法です**
PH 4.2～8.5と酸性土壌からアルカリ性土壌まで、幅広い土壌条件に適応し、浚渫底泥・建設残土等でも植生が可能です。
- (5) 耐寒性に優れた芝草です**
-23℃までの低温に耐え、関東以北では出穂しません。
- (6) 微生物土壌改良剤「バイオダルマ」を配合しています**
ダルマ菌の働きによって根毛の発育を促進し、永続的緑化が図れます。

アレロパシーとは…?

Allelopathyは「相互」及び「作用」を意味するギリシャ語で、日本では「他感作用」とよばれ、植物が放出する化学情報物質によって他の植物に「阻害的」あるいは「促進的」作用を及ぼす現象をいいます。

セイタカアワダチソウが他の植物を制圧するのに根からアレロパシー物質を放出していることはよく知られています。



ターゲットバードゴルフ場

T B 緑化の主な用途



道路中央分離帯



緑地帯

- 河川堤防・排水路法面
- 住宅団地・工業団地
- 公園・多目的広場
- 果樹園・遊休地
- 道路法面・中央分離帯
- 空港周辺芝生地



畦畔

土壌保持力

● 小笠原勝 (宇都宮大学)
2001年芝草研究大会誌第30巻1号

植物名	土壌保持力 (SD)※	根部風乾重 (SD)※※
T B 芝草 (ティフ・プレア)	0.304 (±0.033)	6.06 (±0.43)
パヒアグラス	0.272 (±0.056)	11.33 (±1.15)
ウィーピングラブグラス	0.161 (±0.013)	6.21 (±1.24)
クリーピングレッドフェスク	0.153 (±0.021)	4.01 (±0.35)
リードカナリーグラス	0.146 (±0.006)	3.43 (±0.53)
ペレニアルライグラス	0.118 (±0.042)	5.57 (±0.35)
トールフェスク	0.112 (±0.008)	2.56 (±0.37)
シロクロローバー	0.081 (±0.021)	2.90 (±0.70)
オーチャードグラス	0.067 (±0.021)	1.97 (±0.21)
ケンタッキーブルーグラス	0.035 (±0.009)	1.25 (±0.22)

※ 播種後40日目の引張り強度 (g/F) ※※ 播種後40日目の根部風乾重 (g/個体)

施工上の留意点

- 施工適期：4月上旬～7月下旬
施工可能期：3月上旬～8月中旬
- 雑草等の種子や根系を取り除いてください。
- 雑草が繁茂している場合は抜き取りあるいは除草剤処理（ラウンドアップ等）を行ってください。
- 吹き付けた年1～2回、翌年1回程度の刈り込みをおすすめします。

芝草の特性比較

草種 (品種)	生育特性				環境適応性					適応 pH	播種期			播種量 (g/m ²)	粒数/g	kg/ℓ
	草丈 (cm)	ほふく茎	地下茎	発芽・定着速度	耐寒性	耐暑性	耐踏圧性	耐旱性	耐湿性		寒地 (月)	暖地				
												春まき (月)	秋まき (月)			
T B 芝草 (ティフ・プレア)	10～15	◎	◎	中	○	◎	◎	◎	△	4.2～8.0	5～7	4～8	—	5～10	1200	0.80
ケンタッキーブルーグラス/ヒレセロナ	20～30	◎	◎	遅	◎	○	○	○	○	6.0～7.6	5～8	3～6	9～10	10～20	1400	0.30
ジューングラス	10～15	△	△	やや遅	◎	◎	△	◎	△	5.3～7.5	5～8	3～6	9～10	10～15	2900	0.18
シロクロローバー	20～40	◎	◎	中	◎	◎	◎	◎	○	5.5～7.0	4～8	3～6	9～1	10～15	1500	0.80
パミュダグラスサバナ	20～40	◎	◎	中	×	◎	◎	◎	○	5.1～7.1	—	4～7	8～10/上	10～15	3900	0.75
ノシバ	15～25	◎	○	極遅	○	◎	◎	◎	○	3.5～6.1	5～6	4～8/上	—	15～20	1500	0.55
センチピートグラス普通種	10～15	◎	◎	中	×	◎	◎	◎	△	4.3～6.5	5～7	4～8	—	5～10	1300	0.80

◎(最良) ○強(良) △やや強(やや良い) ×弱(不良)